令和５年度　第１回　志摩市廃棄物減量等推進審議会　議事概要

日時：令和５年１２月１９日（火）　14:00
場所：サンライフあご　３階　多目的ホール

事項書１．部長あいさつ

事項書２．委嘱状交付

事項書３．会長及び副会長選任

事項書４．委員及び事務局紹介

事項書５．審議事項

①志摩市ごみ処理の状況について
〇やまだエコセンター及び市最終処分場への搬入状況について【資料①】
〇資源ごみ集団回収（リサイクル事業奨励金）状況について【資料②】
〇粗大ごみの持込み状況並びに戸別収集状況について【資料③】
〇ふれあい収集の状況【資料④】
②その他
〇小型家電リサイクル法認定業者「リネットジャパンリサイクル㈱」と連携協定締結
〇「ボトルｔｏボトル」水平リサイクルに関する協定締結
〇資源および不燃ごみ袋の取り扱い変更について

【事務局】
１.資料①～④について説明を行う。
【委員】
1. すべて状況報告ですが審議会でどう審議していくのか。市でどういう対応をしていくかの素案は。
2. 令和３年４年５年と搬入状況はほとんど変わってない。可燃ごみの数字は減ってないがどうしていくのか。
3. 最終処分場への搬入のごみ減量の考え方は。
4. 令和５年度のリサイクル事業の金額は落ち込んでいくのか。その理由は。
5. 戸別収集は人口が減っているが申請数が減っていないがどう考えているのか。
【事務局】

1. 全体的なごみの減量は最近できてない状況です。コロナウイルス感染症が終息に伴い、事業系のごみが増えております。生活系ごみは若干減っていますが、人口減の割合からしたら減りが少ないと感じております。理由はごみの分別が徹底されてないことだと考えています。一番は分別の周知です。生ゴミの水分量が 60%ぐらいで水分量の部分が大きいので、どう削減していくかは課題として住民周知するのか、何か水切りアイテムを配るのか検討してる段階です。市では生ごみ処理機の助成金も制度として作っております。
2. 最終処分場の埋め立ての状況は罹災ごみの搬入量が影響して令和 3 年は 4 年を超えて大きくなっております。現状は最終処分場へ持ち込んでいる。数値に大きな変化があるのは罹災ごみが原因となっております。
3. リサイクル事業の申請は 2 月 3 月にまとめて 1 年分の申請をしてくる団体が結構あります。人口減少で活動団体数も減ってきておりますのでリサイクル事業の周知を再度していきます。

【事務局】

1. 可燃ごみの中に雑紙、容器プラがまだまだ含まれていると思われます。今後の対策として、今は必須ではないので取り組んでないんですが、製品プラのリサイクルも取り組んでいかなければと思っております。ただし、取り組む場合は志摩市単独ではなく、鳥羽志勢広域連合と南伊勢町、志摩市、鳥羽市で取り組みます。今は何年度からか計画は出てませんが連合の方には要望しています。

【委員】

1. 広報や回覧啓発は文章だけでは限界にきてる。合併当時から数年各地域回って減量説明をするとか平成 26 年度から横ばいでそういう取り組みが必要かと。リサイクルやごみの減量も各事業所に取り組みをお願いする。

【事務局】

1. 昨年か一昨年に老人クラブさんの方から分別について話をしてほしいと依頼があり訪問した案件もあります。環境学習で小学校が社会見学でやまだエコセンターに行ってますので、その前段としてパッカー車がごみ収集をしておる状況を見学させてはどうかという意見もあり、去年は神明小学校 1 校。今年は神明と鵜方、東海小学校。磯部や志摩町にも声掛けをしております。

【委員】

1. 人口減に対して減る量が変わってるときには、なぜかという分析はした方がいい。その分析を持って次の対応をしていく。

【事務局】

1. 可燃ごみについては、ほぼ横ばいなんですけど、3 年度と令和 4 年度は資源ごみの量を比べると 400 トンぐらい。この数字だけ見ると資源ごみが可燃ごみに回っていると数字上の解釈ができるかと思います。この辺は分別の徹底。

分別品目が結構多いので、お年寄りの方に周知とか分別の仕方が結構難しい。委員が言われたように分別の説明会を開いて、さらなる資源ごみの分別を周知徹底していけば、可燃ごみは数字上抑えれるかなと思います。細かい調査、研究というのは言われるように必要かと思います。

【委員】

1. 平成 26 年で下がってるのは何か集計方法が変わったとか何か理由がありますか。過去の 1 人あたりのところも。

【事務局】

1. やまだエコセンターの焼却場が平成 26 年から稼働しております。理由としては、あくまで数字で出てることなので推測の域を出ないんですけど各町で持っておった焼却施設。減っているのは事業系ごみの数字が減っています。他市町から志摩市の処理単価が安かったもので持ち込まれていたものを料金統一で 10 キロ当たり 170 円になったので。他の市町村との料金差があまりなくなったことによって、減ったのではないかっていう推測をしております。

【委員】

1. ここ数年で、圧倒的に通販で買うダンボールが増えたなと思う。何のごみが増えたのかは調べていくのが第一。それに焦点当てて対策をとっていくと目に見えて成果が出るんじゃないか。生ごみの水分の話もこれも自分の家だと確かにろくに水切りもせず捨てています。周知が徹底されれば本当に効果があると思う。誰に啓発していくかをも少しずれてるのかな。家庭の中で多分主婦の方が出されてることが非常に多いと思うので分別も含めてアプローチを婦人会さんがいいのか、ひと工夫すれば効果が出そうな気がしました。

【委員】

1. 1 人大体いくら処理費がかかっているのか金額を出してください。財源も大変ですので周知することによって多少は効果がある。
2. 収集が各自治会の内容ですので、収集が直営から民営に変わってきている。民営化することによるデメリットとメリットを教えてください。
3. 自治会でごみの収集場所をほとんど管理しています。自治会の加入率が 60%強から三重県内でも非常に少ない。これからもごみ収集場所を管理していくのが困難かと思うがどう考えているのか。張り紙がしてある違反ごみはどうしていくのか。

【事務局】

1. 令和 2 年度末の人口と令和 2 年度のごみの総量で計算しますと重量から言うと 1 人当たり 367 キロ。1 日あたりで 1031 グラムとなっています。令和 2 年度の全国平均でいきますと 901 グラムとなってます。全国で見ますと人口 10 万人未満で一番ごみの排出が 1 日当たり少ないとこですと 332 グラム。これ

は50万人以上になっても京都市で758ぐらい。ごみ収集に係る年間の予算は令和4年度最終処分場の経費としまして、およそ3600万、収集の委託料としては1億2500万。車両管理費等で1300万。作業員の人件費で9700万。広域連合の負担金で約5億となっておりまして1人当たり大体1万6000円の数字になってます。

2. 市の直営は現状作業員が収集をしています。志摩市は合併以降で現状作業員の採用は、ほぼないような状況で今後も委託に増えてくような形です。デメリットは直営の作業員に比べて取り残しが少し多い。袋の大きさが一番小さい袋の大きさっていうのを定めてませんので、スーパーのナイロン袋に入れて底の方に何かの品目で埋まってしまう取り残しがどうしても出てきます。メリットは機動力です。8時から収集しておりますので、やまだエコセンターが4時までの搬入なので、ごみの多い日には4時までに市の作業では搬入できない。今後市の方針としては民間でできるものは民間へというふうな形で動いております。ごみ収集をしておる委託業者というのも少なくなってきておりますので今後収集業者等の事業状況も見据えながら総務部と財政については検討していかないと。

【委員】

1. 市の職員の収集の方が丁寧にやってくれる。3番目は周知していけば結構です。

【委員】

1. 都市部と田舎のごみの違いは。実は生活形態が違うから違うみたいな理由が明らかになってることってないんですか。要はごみの中身がわからないと一概に比べられないのかなとは思いました。

【委員】

1. 市民集会で出た質問が京都府京都市。ごみの減量も志摩市の業務。分析をしてその中身は何なんだと、海とか水産物のものか分析して減量化を啓発してもらう。地域は決めていただいたら、住民には周知を徹底的にさしていただきます。

【委員】

1. ポイ捨てごみ等々が国道にもありますけれども、農免道路にごみがあるように思っております。これを私は一つ回収してどういうふうに処理をしたらいいのか。仕組みも作っていただければありがたいなと思っております。

【事務局】

1. 事項書5、その他の小型家電リサイクル法認定業者「リネットジャパンリサイクル㈱」と連携協定締結、「ボトルｔｏボトル」水平リサイクルに関する協定締結について説明を行う。

【事務局】

1. 資源及び不燃ごみ袋については、透明または半透明ごみ袋でごみの分別の冊子にも書いてあるんですけど。中の新聞の字が読める程度の透明性があるというふうな形で周知をしています。住民の方から半透明とは何やという話をよく問い合わせがあります。集積所には乳白色のコンビニで白い袋も普通に出されてくる。厳密に言うとルール違反ごみで回収しないものですけど、残すと集積所は入らない状況になる可能性もあるので、作業員とか業者の方にも可能な限り取ってきてくださいと話はしています。行政側から言いますとその収集する際に中身が見えないと。例えばガスボンベや鋭利なものが入っとっても見づらいので危険性があるので、現場の方から透明にしてくれと話をいただいております。当然住民さんには不便。この審議会で皆様のご意見をお聞かせいただきたい。

【委員】

1. ごみの袋を変えるっていう時代が何年か前にあった時に自治会の方へ説明に来た。半透明でも説明があった。やがて将来透明で出すより半透明な袋安い。透明袋が高かった。そしたらみんな半透明になる。数年前からとにかく袋を変えるっていうときは資源袋から変えるというときの説明の時に半透明中心でいいんですわ。志摩市でやったらもう当面のところに当局から、必ず苦労する日が来るよって言うたら決めましたっていう。そしたら透明の袋を優先的に売ってくださいよとか、みんなそれ考えてくださいよとか。そのペットボトルもラベルをはがさんでよろしいと説明。当時の話を聞いてるから今でも自治会のペットボトルを回収するときに2割ぐらいはラベルはがされてない。半透明透明の問題はさっき言ったように方面に統一するという方向性をきちんと出さな。ペットボトルは現状どうですか、ふたやラベル取ってますか。

【事務局】

1. 現状はラベルを剥がすことになっております。昨年度のやまだエコセンターに搬入された志摩市の実績を分析してもらったところ約 12%がまだはがされていない状況です。

【事務局】

1. 一般に業務用、旅館ホテル関係の袋は半透明が多いんです。その半透明っていうのはわかりにくくて非常に皆さん迷われるんです。今年度その議論を内部でもして、コンビニの袋とか中身を確認できないという白色は厳しい。その出す人のプライバシーの部分もあります。不燃物で時には見られたくないっていう方もみえますので。そこに配慮して中身を確認できる半透明というのを入れてます。そういう状況なので中身を確認できる半透明はこういうことですよってしっかりと周知したいです。

【委員】

1. 燃えるゴミは黄色で出すから中身はプライバシーがあるかもしれない。張り紙が張られ､溜まってきたら3か月に1回集積所の回収を自治会でしている。軽トラ 4 台～5 台。資源ごみはペットボトルにしたって、皆資源となっていくために中身が変なものは入れられへんから。国道は不法投棄等が少なくきれい。農免道路の立神道の坂のところ。環境委員やってくれた 1 人の市議会の方にはイタチごっこしたらえらい時は2日かけて回収して黄色いごみ袋20袋です。あるごみステーションや張られたごみ袋が自治会入ってゴミステーションは全部こちらで管理やけど、それはあんたたちお金もらってやっとんやろ。当たり前のことや。自治会に入っていない人が多い。自治会には入らないが、ごみは出します。

【委員】

1. 浜島地区はシール貼ってもらうと持って帰ります。当番の人がいるため、メンバーの方で分別わからない方がいる。一番問題だと僕は思って回収しておくけど、市の職員で回収して言うと、その職員に分別とごみを捨てるのをそこでお話してくれたらどうですか。市の職員で収集をしてもらって、手厚い収集の仕方をしてもらえばわかると思う。半透明でないごみ袋を看板で知らせるようにしたらいいと思う。部長言われた透明と半透明。私とあなたと半透明の意見は違うと思いますよ。要は半透明じゃありません言うて回収できません。委員言われたように自治会の加盟率が違うと思うんですよ。自治会に入っていないと人は捨ててはいけないっていう裁判かけて結審してないんですよ。自治会のごみ収集じゃないんですよ。ごみステーションは市の仕事ですよ。個数があるもんで私のところが 3 ヶ所管理してるけど、1 ヶ所１万円もらってません。あそこは自治会の収集じゃないんですよ。市民サービスで置いてるから本当は市が管理しないといけないと思います。

【事務局】

1. 本当に今日は皆さん本当に貴重なご意見いただきました。ごみの減量のことに関しても確かに 1 人当たりのごみ量も減ってないという現状がある中で、ご意見あったようになぜなのかっていうところを分析もしながら一番効果的であるという方法を考えて市としても対策をとっていきたいと考えています。他にも様々貴重なご意見いただきまして本当にありがとうございます。

【委員】

1. 今年の 3 月までのごみカレンダーは大きかった。4 月以降からは宣伝が収入に入るから。ゴミステーションのカレンダーのお金がなければ作れないなら別紙に広告を挟んでくれ。カレンダーの大きさは毎月の数字が見える元に戻してほしい。

【事務局】

1. 確かに広告を取ったことにより小さくはなっていると思います。少しでも収入をふやすことが必要ということで広告の掲載をしております。また別紙に広告を差し込むという意見につきましては検討させていただきたいと思います。参考までに伊勢市さんを参考にしております。委員が言ったように集積所に現物をラミネートしたものは貼り付けるっていうのはいろんな方法あると思います。

【委員】

1. ごみ袋の意見をまとめて、袋が見にくい対応としてチラシを各戸配布で配るか集積所に張り付ける。

【事務局】

1. 透明半透明は変更しません。委員言われたように人によって違うので、どういうのが主として出していい半透明なのか中身を確認できる範囲でどういうものなのかをわかるような形で周知をさせていただきたいなと思います。どういう形でかというのは、今後検討さしてもらいます。周知方法で今意見出てましたからそれも参考にします。

【委員】

1. 収集業者と話したことあります。ごみの収集業務は一年中あるからありがたい。だけど入札方式。ごみ収集のための収集の単価的なものは安くしないと取れない。ごみ収集だけじゃ食えないから違うこともやらないかんし保養所のごみを集めなあかんしいろんなことやるからやれていくんで。市のごみ委託料は安いとの声もあると皆さん聞いといてね。そういうところからまたごみステーションのゴミ袋のごみのカレンダーの横へ宣伝料がなんだろうが出せない。支援のためにお金出せない。

【会長】

1. 長時間に渡り色々なご意見いただきました。このことにつきましては、環境・ごみ対策課で適切な回答をいただけると思っております。これをもちまして令和５年度第１回志摩市廃棄物減量等推進審議会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

（閉会）